

きずなの郷

第68号
2022 春

発行 社会福祉法人 厚生協会

令和4年5月25日

町民の皆様こんにちは。厳しかった冬もようやく去り、めつきり春らしくなりました。日頃から社会福祉法人厚生協会の事業・運営に、ご理解とご協力を賜り深く感謝申上げます。ありがとうございます。

理事長就任から10ヶ月が過ぎようとしています。就任以来週1回は厚生協会の全施設・事業所に赴き、ご利用いただきております方とお会いし一言でもお話しをする事を自分の決まりとしています。事情で行けない時などは、申し訳なさで罪悪感すら持つてしまっています。

金曜日は屈足わかふじ園で施設長から報告を受けてから、ご利用者の各部屋を回っています。声を出せない方はこちらからの声掛けをし、又一人の女性の方には手話を教えたりもしています。このように多くの利用者の皆様と接する事で、今まで感じたことのない幸せな時間を持つことができます。

常務理事の時代には、このように施設を回って利用されている方一人ひとりと向き合つていいただろかと反省しています。又このような気持ちはなれたのも、厚生協会を離れた4年間があつたからこそその思いを強くしていま

「厚生協会の給与体系見直しについて」

昨年より常務理事を中心とした施設長と協議を重ね、今年4月から職員の給与体系を見直しました。

私の現職時代、厚生協会の給与は十勝管内でも上位に位置していました。理事長に就任して改めて職員の採用活動を行うに当たり、採用条件について道内の他社会福祉法人との比較を行いました。その結果、初任給水準等がかなり下位であることが分かり、早期の改善に向けた対策を講じる必要と判断し、協議を開始しました。

協議を重ねた結果として、初任給を含め全職員を対象に7千円のベースアップ。また2月から実施される国からの臨時特例交付金8454円の内、2818円を基本給に、5636円は手当として支給することにしました。ただ障害分野と老人分野で支給額に差があります。そこで初任給及び給料は支給額の大きい障害分野に合わせ、差額は法人部で負担することに決めました。

従来の処遇改善加算については、賞与時の支給から月額払

「令和4年度が始まりました」

理事長
田中
雅之

『本年のご挨拶』

あけましておめでとうござ
ります。今年もよろしくお願
いいたします。
厚生協会はお陰様で「創設
69周年」になります。創設者
の藤川マキエ・(父)田中皎一
両先生が、田村政雄初代理事
長から土地と建物の寄贈を受
けて始まつた厚生協会。何も
ない中で、障害者の命を守る
ことに心血を注いで創られ、
道内でも有数の法人になりま
した。歴代の役職員皆様の

これからも続いていく「福祉のマチ」、「手話のマチ」で当法人は町民皆様のお一人お一人の幸せ願い、共に手を取り歩んでまいります。

優秀な人材と共に仕事がで
きることに、ただただ感謝で
す。
以上、年頭にあたつての所
感を申し上げました。
本年もよろしくお願ひ申し
上げます。

保は近年想像以上に厳しさを増してきています。加えて、限られた人材でより効果的にサービス向上を目指していくために日常の業務改善について「利用者第一」を基本に職員間で検証していくべきだといった。

- ・ 法人の基本理念
- ・ 人間の尊厳を守る。
- ・ 基本的人権を尊重する。
- ・ 利用者の自立を支援する

ご功績にあらためて敬意と感謝を申し上げます。新年も「法人の基本理念」の下、より質の高いサービスを提供していきましょう。

法人本部及び各施設・事業所の事業計画（概要）

■法人本部

社会福祉制度改革に対応しながら、社会福祉の主たる担い手として、公正かつ透明性の高い経営を目指し、事業経営の安定的な推進、経営基盤を強化していく必要がある。そのために実効性のある組織体制を構築し事業の推進、健全な財務規律を確立する。

新型コロナウイルス対策については、引き続き、国内における感染の流行が終息するまでの期間、感染状況を的確に把握し、法人一丸となって感染予防対策に努める。又新型コロナウイルスを含む感染症発生時や災害時などにおいても、事業を継続して展開するための人的、経営資源などの備えなどの課題を整理し、社会福祉法人としての使命を果たす事ができる体制づくりを目指す。

給与体系の見直しについては、給与制度改正の検証も含め、継続して課題検討を行い、財政健全化に向けた取り組みを図る。

人材の確保については、外国人材の採用に向けた課題を整理し、支援体制及び環境整備などの検討を図る。又単身者向け職員住宅の建設を進める。

■わかふじ寮・第2わかふじ寮・わかふじワークセンター

利用者の利用状況については、高齢化による退所者の増加で定員を満たしていない状況が続いていることから、道内の相談支援事業所などへのPR活動を継続しながら、施設利用の要望が多い知的障がい者、精神障がい者の受け入れの調整を行い、定員の充足を図る。又道内の高等支援学校卒業生の利用についても、情報提供を行い、事前実習などの受け入れを行いながら連絡調整を図り、利用に繋がるように努める。

新型コロナウイルス感染対策については、ワクチン接種などを含め、継続して感染予防対策を徹底し、感染予防が出来る様に努める。

①施設内・職場・家庭内等多岐にわたる生活環境を考慮しながら、感染症予防対策の徹底を図る。特に新型コロナウイルスに関しては、感染状況を確認しながら、引き続き感染経路の遮断が出来る様に利用者及び職員への注意喚起を行う。又健康観察・清掃消毒を含む衛生管理など予防策の徹底に努める

②障害による身体機能の低下や加齢に伴う身体的变化に留意し経過観察していく。また転倒・骨折事故に繋がる危険の認識、防止策の徹底に努める。各部署と連携して、補装具の導入時期や利用開始について相談を行っていく。高齢の利用者については、認知機能の低下から身体機能や日常生活への影響を確認しながら、必要な支援が受けられるように対応に努める。

③新規利用者の確保に向けて、道内の相談支援事業などに対しPR活動を行い、定員の充足を図る。

■共同生活援助事業所 さくらⅠ・Ⅱ・Ⅲ（グループホーム）

利用者のニーズを反映した季節感のある献立作り、家庭的な環境作りを行い豊かで楽しい生活を送ることを目指していく。新型コロナウイルス感染対策については、継続して感染予防対策を徹底し、感染を予防出来る様に努める。

①事業所内における新型コロナウイルス、ノロウイルス、インフルエンザ等感染症予防対策の徹底を図る。

②虐待防止委員会を設置し、虐待防止に向けた対策の検討や身体拘束などの適正化に向けた取り組みを行う。又職員の虐待に関する研修する機会を設け、虐待に対する理解及び意識付けができる様にする。

③防災・防犯、感染症対策に対する備えや対応について検討及び研修する機会を設ける。

■わかふじ寮相談支援事業所

利用者、家族などからの相談に応じて、障害のある方が、住み慣れた地域において自立した日常生活並びに社会生活を送ることができるよう、相談支援を行っていく。

①利用者の生活状況を確認し、本人の状況や意向に沿ったサービス等の利用計画案を作成していく。

②サービスの実施状況を把握し、本人の意向に沿った利用計画となるよう適宜見直し等を行う。

■授産事業

利用者並びに技術職員の高齢化は、年々生産性の向上が見込めない深刻な状況はあるが、現状の職員体制の中で連携を図り売上の維持に努めていく。加えてコロナ禍で最も大きな影響を受けているウエス事業においては、安定した原材料確保により需要と供給のバランスを図りながら顧客への迅速な対応と営業強化に努める。他の既存事業においても、より安定した生産と売上に繋がる取り組みを検討・具現化していく。

①材料仕入れ等の見直しによる支出経費の削減

②品質・生産性の安定化及び効率化とコスト削減の強化

③中期・長期計画に沿った今後の事業見直しと展開

■新得白生舎

生産性・品質等をより向上させ、顧客のニーズに合わせた営業展開を積極的に実施するとともに、利用者の能力を伸ばし、個々の自立を目指とした仕事に向かう姿勢作りのサポートを行う。業務内容の改善を図るべく専門技術者のアドバイスをいただき、個々の技術向上と業務体制の見直しを行う。

①就労状況を観察し生活状況も含めた聞き取り等を行い、安定した就労の定着を目指す。

②一人ひとりの作業内容を評価した工賃を支給し、意欲と技術性の向上を図る。

③加齢に伴う体調の変化に留意し、体力低下の予防に努め事故の危険性を排除していく。

④支援学校や養護学校からの施設見学や校外学習等の受け入れを積極的に行う。

■屈足わかふじ園

法人の基本理念及び職員倫理要綱・行動規範を遵守して利用者主体の支援を行っていく。

①サービス利用計画と個別支援計画の連携を図りサービスの向上に努める。

②虐待及び抑制防止委員会によるモニタリングを定期的に開催し、合せて法の理解と職員の意識向上を図る。

③万が一自然災害が発生した場合に、利用者の生活を継続出来るよう、自然災害発生時の業務継続計画を作成していく。

④介護ソフトの導入を検討し、介護現場の情報のICT化を図っていく。

⑤ADSL廃止に伴う光回線への切り替えのために、電話機器の入れ替えを検討していく。

■屈足わかふじ園相談支援事業所

利用者、家族などからの相談に応じ、障害のある方が自立した日常生活並びに社会生活を送ることができるよう相談支援を行っていく。

①利用者が自立した生活が送れるように専門的な相談や助言等を行う。

②利用者の生活状況を確認し、本人の意向に沿ったサービス等利用計画案を作成する。

■聴覚障害者養護老人ホーム やすらぎ荘

個別型として、利用者一人ひとりの日常生活動作や心理状態等考慮し、ニーズに応じた介護保険サービスを提供していく。

①新得町の手話条例施行に伴い、手話の普及と共に聴覚障害者養護老人ホームとしてその役割を強化し、道内外にアピールしていく。

②当施設が地域の社会資源の一つとして、どのような「地域における公益的な取組み」を実践できるか検討を進めていく。

③聴覚障害利用者と健聴利用者が互いにコミュニケーションの図りやすい環境を工夫していく。

■特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘

今年度も新型コロナウイルス感染症防止対策に努め、感染症対策に応じた施設内環境整備を行っていく。また、業務継続計画（BCP）を見直し感染症・災害に係る平常時、緊急時の対応について訓練と確認を行っていく。

今後も利用者にとってより良い介護サービスが提供できるように職員の育成を図ると共に働きやすい環境整備と業務改善を進めていく。

①利用者の要介護状態の軽減又は進行防止に資するよう、心身の状況等に応じた、適切なサービスを提供していく。

②他職種と連携を図り、利用者の状態と嗜好に合わせた食形態と食事内容を検討いく。

③利用者やその家族又は時代のニーズに応じる為、ターミナルケアの知識を深め、対応への取組みを検討し、実施していく。また各種学習会や研修会への参加を図り、施設医療の向上に努めていく。

④短期入所では、介護者の疾病や入院等の理由により、緊急利用が必要な場合は併設している特別養護老人ホームの空きベッド等を使用し、迅速に行っていく。

■地域密着型特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘

今年度も新型コロナウィルス感染症の感染予防対策を徹底すると共に感染症対策に応じた施設内環境整備を行っていく。また、併設の特養と連動した業務継続計画（BCP）を見直していく。

ユニット型特養の利点を生かしサービス面の充実に取り組み、また、働きやすい環境整備と業務改善を進めていく。

利用待機者の確保に向け在宅関係の事業所と情報を共有し、安定経営を図っていく。

①ユニットケアの良さを生かし、少人数でのケアを行い利用者の要介護状態に応じた、適切なサービスを提供していく。

②利用者の身体等の状況を適宜観察、記録し、状況変化の把握とバイタルリンクを活用し、医師と連携しながら適切な対応を行っていく。

③町民の皆様へ施設を利用していただくため、高齢者サロンへ宣伝活動をしていく。

■日帰りサービスセンターやすらぎ荘

新型コロナウィルス感染状況により事業縮小となった場合でも、できる限りサービスの質を下げることなく提供できるよう、機能訓練や余暇活動等サービス内容の充実を図ると共に既存利用者及び体験・新規利用者の定着と確保につなげる。

■日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんぽぽ

自立支援に向けた取り組みとして、レクリエーションを活用した生活訓練を積極的に実施し、重度化の予防をしていく。また生活リハビリとしては利用者個々の好きな事を取り入れ、多種多彩なサービスを提供していく。

■清水デイサービスセンターやすらぎ荘

コロナ禍の閉塞感のある中で、居宅生活におけるデイサービスの役割は大きくなっている。活動量低下による身体機能低下を防ぐための運動、気分転換を図るためのレクリエーション活動や季節の行事など、利用者にとってデイサービス利用が生活の楽しみとなるようサービス内容を検討していく。

■訪問介護事業所 新得やすらぎ荘

利用者の多様なニーズに合わせたサービス提供を行い、住み慣れた地域で安心して在宅生活が継続できるよう支援する。また、多種にわたる事業展開により、地域の福祉サービスの充実に寄与できるよう努力する。

①利用者の日常生活全般の状況及び希望を踏まえた訪問介護計画の作成を行い、関係者と協力しながら利用者の在宅生活継続を図る

②研修を行い、訪問介護員の資質・技術の向上を図る

③在宅応援サービスをより利用しやすく工夫し、利用拡大を図る

④感染症予防対策を徹底するとともに、管内の感染状況に連動して対応する

■居宅介護支援事業所 新得やすらぎ荘

可能な限り住み慣れた地域で生活ができるよう、利用者の自立支援、状態の悪化の防止を促進する為に計画的、総合的な支援を継続していく。

①利用者自らの選択に基づき、適切な介護サービス（保健医療サービス・福祉サービス）が、多様な事業者から総合的かつ効率的に提供されるよう調整する。

②業務継続計画（BCP）の作成を行うにあたっては、地域包括支援センター及び、他の居宅介護支援事業所等との連携に努める。

■養護老人ホーム ひまわり荘

老人福祉法、介護保険法及び関係法令を遵守し、利用者の主体性と自立支援に配慮した支援と介護サービスに努める。また職員の資質向上を図り、「安心と信頼」を利用者、家族から得られるよう支援内容の見直し、利用者が心地よく過ごせるよう住環境の清潔維持に努める。

利用者の状態に合わせた適切なサービス提供に努めるため、個別支援計画書の作成とモニタリングを定期的に実施する。さらに利用者のサービスの質向上のため、職員の育成に取り組む。

利用者の意向に沿った社会参加や地域交流等、充実した余暇活動を送ることができるよう相談や援助等を支援する。

①利用者の持つ問題点や生活上の課題、悩み、希望を十分な話し合いにより職員全体で把握しそれぞれに対応したサービス提供する。

②インフルエンザ（季節型・新型）・ノロウィルス・新型コロナウィルス等の感染予防に努める。肺炎球菌・インフルエンザ予防ワクチンの接種を実施する。また必要に応じて新型コロナウィルスワクチン接種を実施する。

③利用者の体調や食事内容等に変更が生じたときは、日々の業務やケース会議・サービス担当者会議の中で、各部門と連携し迅速な対応に努める。

④火災や地震等の自然災害に備えた防災訓練を消防計画、非常災害計画に基づき実施し、利用者の安心、安全の確保に努める。また、利用者、職員の防災に対する知識の向上に努める。

⑤高齢者虐待防止や身体拘束等の適正化について、権利擁護学習等、認識を深めるための研修を年2回以上実施する。

■訪問介護事業所 ひまわり荘

介護保険法令を遵守し、利用者が居宅において自立した生活が送れるようサービスを提供する。利用者の生活環境、能力に応じ、特定施設サービス計画書を基に訪問介護計画書を作成し、利用者が有する能力に応じた日常生活を営むことができるようサービス提供を行う。また特定施設との連絡を密にし、利用者の生活能力の維持・向上につながるサービス提供に努めるとともに、サービス提供中の事故防止に努める。

①訪問介護計画書に沿って、利用者の生活能力の維持・向上及び自立支援につながるサービスの提供を行う。また月1回モニタリングを実施し、訪問介護計画書の見直し・更新を行う。

■収入の部

(単位：千円)

事業活動による収入	
介護保険事業収入	549,770
老人福祉事業収入	295,870
就労支援事業収入	206,000
障害福祉サービス等事業収入	725,640
生活保護事業収入	20,030
その他の事業収入	13,790
経常経費寄付金収入	6,300
受取利息配当金収入	650
その他の収入	10,540
小計	1,828,590
施設整備等による収入	
施設整備等補助金収入	9,300
小計	9,300
その他の活動による収入	
積立資産取崩収入	46,000
拠点区分間繰入金収入	89,020
小計	135,020
前期繰入金収入	21,500
合計	1,994,410

■支出の部

(単位：千円)

事業活動による支出	
人件費支出	1,062,680
事業費支出	292,830
事務費支出	238,818
利用者負担軽減額	2,070
就労支援事業支出	205,140
支払利息支出	630
小計	1,802,168
施設整備等による支出	
設備資金借入金元金償還支出	9,950
固定資産取得支出	55,500
ファイナンスリース債務の返済支出	1,890
小計	67,340
その他の活動による支出	
拠点区分間繰入金支出	89,020
小計	89,020
予備費	35,882
合計	1,994,410

新職員紹介



遠藤 風香
やすらぎ荘
支援員
R4. 4. 1採用



武田 亜矢
やすらぎ荘
看護職員
R4. 4. 1採用



鎌田 慧
日帰りサービスセンター
やすらぎ荘
介護職員
R4. 4. 1採用



佐藤 由宇
届足わかふじ園
介護職員
R4. 4. 1採用



松嶋 修幸
第2わかふじ寮
生活支援員
R4. 4. 1採用

社会福祉法人厚生協会人事

令和4年4月1日付

■異動

氏名	新	旧
岩本 晴佳	日帰りサービスセンターやすらぎ荘 介護職員	やすらぎ荘 支援員
松田 亮太	日帰りサービスセンターやすらぎ荘 生活相談員兼介護職員 日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんぽぽ 生活相談員兼介護職員 清水デイサービスセンターやすらぎ荘 生活相談員兼介護職員	日帰りサービスセンターやすらぎ荘 生活相談員兼介護職員
山内 舞	やすらぎ荘 主任支援員兼生活相談員 訪問介護事業所 訪問介護員	やすらぎ荘主任支援員
有岡 裕二	やすらぎ荘 支援員	やすらぎ荘 支援員兼生活相談員 訪問介護事業所 訪問介護員
鳥井みゆき	やすらぎ荘 看護職員(パート)を解く 日帰りサービスセンターやすらぎ荘 看護職員兼機能訓練指導員(パート)	日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんぽぽ 管理者兼看護職員兼機能訓練指導員
葉山 尚美	やすらぎ荘 看護職員(パート)を解く 日帰りサービスセンターやすらぎ荘 看護職員兼機能訓練指導員(パート) 日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんぽぽ 看護職員兼機能訓練指導員(パート) 清水デイサービスセンターやすらぎ荘 看護職員兼機能訓練指導員(パート)	やすらぎ荘 看護職員(パート) 日帰りサービスセンターやすらぎ荘 看護職員兼機能訓練指導員(パート) 日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんぽぽ 看護職員兼機能訓練指導員(パート) 清水デイサービスセンターやすらぎ荘 看護職員兼機能訓練指導員(パート) やすらぎ荘 看護職員(パート)
桜庭 朱代	やすらぎ荘 看護職員(パート)を解く 日帰りサービスセンターやすらぎ荘 看護職員兼機能訓練指導員	日帰りサービスセンターやすらぎ荘 看護職員兼機能訓練指導員(パート) やすらぎ荘 看護職員(パート)
齋藤 知世	新得やすらぎ荘 介護職員(パート)	新得やすらぎ荘 介護職員(間接業務・パート)

*事業所は一部省略しています

■役職解除

嵯峨 弘幸	法人本部 事務員 兼 わかふじ寮 生活支援員	法人本部 会計課長 兼 わかふじ寮 生活支援員
60歳到達時の本人の希望による。		

■身分変更

西嶋 茜	やすらぎ荘 生活相談員 【正職員】	やすらぎ荘 支援員 【準職員】
小林 広輝	新得やすらぎ荘 介護職員 【正職員】	新得やすらぎ荘 介護職員【準職員】
出岡 佳江	ひまわり荘 看護師 【正職員】	ひまわり荘 看護師 【パート】
伊原由希子	届足わかふじ園 介護職員 【準職員】	届足わかふじ園 介護職員 【正職員】

■採用

儀藤 敦	清水デイサービスセンターやすらぎ荘 管理者生活相談員(嘱託職員) 法人本部 庶務課求人業務担当(嘱託職員)	2022.4.1付
酒井 伸一	届足わかふじ園 介護職員	2022.7.1付
遠藤 風香	やすらぎ荘 支援員 訪問介護事業所新得やすらぎ荘 訪問介護職員	2022.4.1付
鎌田 慧	日帰りサービスセンターやすらぎ荘 介護職員	2022.4.1付
松嶋 修幸	第2わかふじ寮 生活支援員	2022.4.1付
佐藤 由宇	届足わかふじ園 介護職員	2022.4.1付
武田 亜矢	やすらぎ荘 看護職員	2022.4.1付
高畠 麻裕	新得やすらぎ荘 介護職員(間接業務・パート)	2022.4.1付
山崎 修二	地域密着新得やすらぎ荘 管理宿直員(パート)	2022.4.1付
門脇 優子	地域密着新得やすらぎ荘 介護職員(パート)	2022.3.28付
土田 神一	ひまわり荘 介護職員(パート)	2022.4.1付

■昇進

竹村 海子	特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 相談課長兼介護支援専門員兼介護職員 短期入所生活介護事業所新得やすらぎ荘 相談課長兼介護支援専門員兼介護職員	特別養護老人ホーム新得やすらぎ荘 相談係長兼介護支援専門員兼介護職員 短期入所生活介護事業所新得やすらぎ荘 相談係長兼介護支援専門員兼介護職員
早坂 精一	やすらぎ荘生活課長兼任主任生活相談員	やすらぎ荘 相談係長兼任主任生活相談員
高橋 一博	訪問介護事業所新得やすらぎ荘 サービス提供責任者課長	訪問介護事業所新得やすらぎ荘 サービス提供責任者係長
鈴木 武史	法人本部 主任事務員 第2わかふじ寮 生活支援員	法人本部 副主任事務員 第2わかふじ寮 副主任事務員兼生活支援員
進藤 和史	第2わかふじ寮 主任事務員兼生活支援員	第2わかふじ寮 副主任事務員兼生活支援員
加藤 理美	日帰りサービスセンターやすらぎ荘 主任生活相談員	日帰りサービスセンターやすらぎ荘 副主任生活相談員
斎藤 慎治	日帰りサービスセンターやすらぎ荘 副主任生活相談員兼介護職員 日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんぽぽ 管理者兼生活相談員 清水デイサービスセンターやすらぎ荘 生活相談員兼介護職員を解く	日帰りサービスセンターやすらぎ荘 生活相談員兼介護職員 日帰りサービスセンターやすらぎ荘たんぽぽ 生活相談員兼介護職員 清水デイサービスセンターやすらぎ荘 生活相談員兼介護職員
小笠原淳人	やすらぎ荘 副主任支援員 訪問介護事業所新得やすらぎ荘 訪問介護員	やすらぎ荘 支援員 訪問介護事業所新得やすらぎ荘 訪問介護員
海老名隆之	白生舎 副主任指導員	白生舎 指導員

■退職

松田千佳那	清水デイサービスセンターやすらぎ荘 管理者兼生活相談員	2022.3.31付
伊賀みはる	地域密着新得やすらぎ荘 介護職員	2022.3.31付
福永みやび	新得やすらぎ荘 介護職員	2022.3.7付
伊藤 寿明	日帰りサービスセンターやすらぎ荘 介護職員兼生活相談員(嘱託職員) 清水デイサービスセンターやすらぎ荘 生活相談員兼介護職員(嘱託職員)	2022.3.31付
多田 裕子	たんぽぽ 介護職員(パート)	2022.3.31付
丸山 清美	やすらぎ荘 支援員(パート)	2022.3.31付
山口 恵夫	やすらぎ荘 管理宿直員(パート)	2022.3.31付
藤原 格	届足わかふじ園 介護職員	2022.3.31付
花谷 奈緒	届足わかふじ園 介護職員	2022.3.31付
森崎 緑	ひまわり荘 支援員(パート)	2022.3.31付

新型コロナワクチン接種3回目

新型コロナウイルスの感染流行が続く中、法人各施設では、1月中旬より利用者と職員の3回目のワクチン接種が始まり、2月上旬に終了しました。懸念されていた副反応については、一部の利用者や職員に発熱や倦怠感などの症状が出ましたが、重篤化することではなく、概ね1~2日程で回復していました。ワクチン接種は終了しましたが、法人各施設とも引き続き、施設内にウイルスを持ち込まないよう、感染対策に全力を上げて取り組んでまいります。

【屈足わかふじ園】



▲各居室を回って接種していただきました



▲接種の瞬間・・・少し緊張しています

【わかふじ寮】



▲順番に並んで待っています



▲打ちますよ～



▶ 15分間健康観察中

牛乳券無償配布 ～みんなで牛乳を飲もう～

昨年末、コロナ禍に加え、冬休みに入り学校給食用の消費が減少する為、生乳が大量廃棄される心配がある旨の報道が連日取り上げられていました。

これを受け厚生協会としても少しでも消費拡大になればと、年末年始に牛乳券1000円分を全職員及び通所利用者合計304人に配布しました。

酪農農家のみなさんお互いに頑張りましょう。

成 人 式

令和4年1月3日、新得白生舎で就労している一人の青年が成人式を迎えるました。竹山光司君、出身は帯広市ですが自立と就労定着を目標に、厚生協会のGHで生活している青年です。当初、役場からご案内をいただき本人に出欠の確認を取ると、「どんな感じなのか参加してみたい」の返事に多少驚いてしまいました（大丈夫？同級生がいないのに…って）。

当日の成人式会場は華やかな振袖とにこやかな笑顔がより一層会場を盛り立てていました。久しぶりに会う友人や父兄同士の楽しい会話でぎわう中、いよいよ式典が開始。町長、来賓の挨拶後、成人の皆さんからこれからの抱負について一言ずつ発言する順番が回っていました。ここでもまた驚き。自身の生い立ちに始まり自分の思いや考えをしっかりと伝えている光景にはハートを駆け巡らせる事ができました。誰よりも一番輝き、立派な挨拶だったと思ったのは、親バカならぬ管理者バカだったのでしようか（よくやったぞ。光司君（笑））。

竹山光司、20歳。
大人としての第一歩を歩み始めました。
これからが苦難の道のりかもしれません。でも一緒にがんばろうぜ。フレー、フレー、光司君？。
なまら、かっこよかったべ。

(文責 施設長
加藤和博)





ひまわり荘



やすらぎ荘



わがふじ寮



屈足わかふじ



新得やすらぎ荘

クリスマス



▲いつもより豪華な食事に舌鼓



屈足わかふじ

▲福笑い…面白い顔になっています

お
正
月



やすらぎ荘



わがふじ寮



地域新得やすらぎ荘

▲ご馳走とっても美味しいそう



新得やすらぎ荘



ひまわり荘

▲1月1日、新得神社へ初詣

百歳長寿記念

～みなさん、おめでとうございます～

令和3年度、厚生協会各施設で100歳を迎えた利用者の方に、内閣総理大臣のお祝い状と記念品の銀杯を浜田町長より授与頂きました。みなさん嬉しそうな表情を浮かべながら受け取っていました。これからも利用者の皆様が元気な日々を送り、ご長寿を迎えられるよう、職員一同頑張って参ります。



▲誇らしげな表情を浮かべる佐々木さん。



▲長寿の貫禄を見せる上原さん。



▲凛々しい表情の織部さん。町長、理事長と記念撮影。

各施設行事

わかふじ寮 ご寄付・ご寄贈いただきました ～シーツと音楽CD～

社会福祉法人東京リハビリ協会様より、東京2020オリンピック・パラリンピックの選手村で使用されたシーツ（約300kg）のご寄贈がありました。シーツは、ウエス製造の資材として使用させて頂きます。

また、一般社団法人日本レコード協会様から、全国社会就労センター協議会を通じて音楽CDのご寄付がありました。イベントや日中活動の際に活用させて頂きます。

ご寄贈ありがとうございました。



▲たくさんのシーツを
いただきました



▲色々な曲が入った
音楽CDです

ひまわり荘

新得町ジュニア吹奏楽団来荘 ～迫力の演奏～

12月19日、新得町ジュニア吹奏楽団の20名が演奏を披露してくれました。

毎年、9月の敬老の日に合わせて来荘していましたが、今年はクリスマス演奏会として、クリスマスソングで楽器の紹介をして頂き、「にじいろ」や『ふるさと』等、アンコールを含め全5曲を披露してくれました。

演奏に利用者の皆さんは「生演奏を聞くとやっぱり良いね」「知っている曲を多く披露してくれて楽しかった」と大変喜ばれていました。

新得町ジュニア吹奏楽団の皆様、ありがとうございました。



▲迫力の演奏を披露



▲来年もお待ちしております

やすらぎ荘 ゲーム大会 ～久しぶりのレクリエーション～

1月11日にゲーム大会を行ないました。感染症予防のため利用者が大人数集まるクラブ活動を自粛していましたが、この日数か月ぶりに利用者が集まって、お手玉を輪の中に入れて点数を競うゲームと玉入れの2種類のゲームを行いました。皆さんとても楽しそうに参加されました。これからも感染対策をとりながら利用者の皆さんのが楽しめる企画をしたいと思います。



▲お手玉を輪の中に投げて
点数を競いました



▲皆さん上手に
投げていました！

屈足わかふじ園

希望出前食事会 ～コロナ禍でも外食を味わおう！～

屈足わかふじ園では例年、利用者様が希望する食べたいメニューを聞き取りし、食事外出を企画していますが、昨今はコロナの影響もあり外食が難しい状況です。そこで、外へお連れするのが難しくても、施設内で希望する食事を食べることができるよう、町内のお店で作っていただいた料理を施設内で提供する「希望食事会」を実施しています。

昨年11月に実施した希望食事会では、新得駅前の食事処『暖笑(だんしょう)』様にご協力をいただき、寿司やそば、オムライスなど、それぞれご自分の食べたいメニューを召し上がっていただきました。

利用者様からは、「とてもおいしかった」「ボリュームたっぷりで大満足」などの感想をいただき、美味しいひと時を過ごされていました。



▲いくら丼、おいしそう！



▲私はオムライス！

ご寄付・ご寄贈ありがとうございました

令和3年11月から
令和4年2月まで(敬称略)

【本 部】		
新得町	斎藤 啓子 高久 教雄 横倉秀守之 山本 洋 堂端 紀男 横倉 良夫 有ばば天光堂薬局 神谷 和子 閔 孝和 清水町 高金 信昭 高金由美子 北広島市 松浦 忍 札幌市 大江 正士 大江 啓二 永田 真澄 松前町 吉田 寿 中富良野町 水本 泰弘 芽室町 後藤 幸雄 東京都青梅市 横倉 啓一 山口県柳井市 浜田 英之	東京都羽村市 岸 良太郎
【屈足わかふじ園】		
新得町	野々村勇夫 千葉 照映 玉川 悅子 小田天光堂 わたなべ歯科 有高砂屋 有沢井商店 株田村工業 株ムラカミ石油 平和園 松田商店 とびなが薬局新得調剤センター	
清水町	しみず中央薬局 中島 弘志 小川 義成 梅田 明吉 上林 孟 佐々木 富士雄 松浦 尚子 大平 トメ 鈴木 敏勝 川畑 幸男 本田 公一 福田 實 田村 勝義 藤島 秀雄	
【わかふじ寮】		
新得町	株田村工業 マキ鉄工製作所 高橋興業 道東ア・ウォータースポーツサービスセンター 新得町農業協同組合 有ばば天光堂薬局 小さな手 おしゃれの店ひろせ とびなが薬局新得調剤センター 千葉農場 長屋邦彦 土幌町 荒木ひろみ 伊藤ますみ 本間満 登別市 北海道シルバーサービス 赤平市 越後節子 標茶町 光生舎 苦小牧市 大山敏宏 青森市 木村則敏 青森市 鈴木 純子	
【地域新得やすらぎ荘】		
新得町	滝口 文子 児玉 武 横倉秀守之 佐藤 久夫 佐藤 三雄 伊藤 正美 工藤 紀子 佐賀 徳恵 堀尾美由起 三好 茂 児玉 勇氣 下川原澄子	

【ひまわり荘】		
新得町	新得町役場婦人会 （有）みうら 新得町老人クラブ連合会 （有）ばば天光堂薬局 とびなが薬局新得調剤センター おしゃれの店ひろせ カール美容室 尾名 弘行 田中 利明 佐藤 隆明 坂東 健二 しみず中央薬局 井上 幸夫 渡辺美加子 大坂 清美 甲山ちえみ 松田 順子 井上 剛 小里 直子 織部 義雄 太田 明子 藤井由美子 若原 公廣 友西ふさ子 表 和子 木村 京子 小野寺雅彦 井深三千代 青木小百合 田島 公代	
清水町	芽室町 池田町 音更町 帶広市	
札幌市		
旭川市		
北見市		
東京都		
【やすらぎ荘】		
新得町	大滝 唱愛 新得老人クラブ連合会	
札幌市	大西 祐子 苫小牧市 音更町	
東京都	佐藤シゲ子 井上 剛 鈴木 藤作 佐々木幸三	

【新得やすらぎ荘】		
新得町	小関 西川 昭子 永野 かず 友定 幸子 草刈 綾子 坂野 昇 小関 和也 水本 敏政 斎藤 啓子 横倉 良夫 小田天光堂薬局 わたなべ歯科 （有）みうら 狩勝振興 新得町老人クラブ連合会 とびなが薬局新得調剤センター おしゃれの店ひろせ おさんぽかふえ 印刷の文遊館 新國 昭男 瀬尾ヨウコ 角田 稔 伊藤美恵子 高金由美子 高金 信昭 樽見 郁子 永田 真澄 吉田 寿 石山 義弘 石山 芳恵 藤井由美子 南 鉄也 熊崎 美夫 キングラン北海道株式会社 道東営業所 武山 善昭 浅沼 美樹 鈴木富美子 後藤 道子	
群馬県		
札幌市		
松前町		
帯広市		
清水町		
幕別町		
芽室町		
鹿追町		

編集後記

新型コロナウイルス感染の流行は収まる気配がなく、法人内においても、感染者を出さないよう日々、対策に取り組んでいる状況です。

ただ、このような中でも各種行事やイベントについては、感染対策を万全にした上で、今後もできる限り行っていきたいと思います。

引き続き利用者様のご家族や地域の皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。

この広報誌の中で使用させていただいている利用者の顔写真等は、すべてご本人の了承をいただき、掲載しています。

社会福祉法人厚生協会では、法人各施設の様子や情報をホームページやブログで公開しています。ご意見やご希望についても電話・Eメールで受け付けています。

厚生協会ホームページ

<http://www.wakafuji.or.jp>

ブログ「わかふじ寮歳時記」

<http://blog.canpan.info/wakafuji>

ブログ「やすらぎ荘ブログ」

<http://blog.canpan.info/yasuragi-so/>

ブログ「屈足わかふじ園日記」

<http://blog.canpan.info/wakafujienn/>

ブログ「ひまわり荘Diary」

<http://blog.canpan.info/48-himawari/>

厚生協会E-mailアドレス

wakafuji@netbeet.ne.jp (わかふじ寮)

yasuragi@rainbow.ne.jp (やすらぎ荘)

wakafuji@rose.ocn.ne.jp (屈足わかふじ園)

himawari@bb.rainbow.ne.jp (ひまわり荘)

ssh5209@khaki.plala.or.jp (新得白生舎)